

21. 先進理工学専攻

- 1) 試験科目については、研究指導を希望する教員と相談の上、以下の表からひとつの専攻を選択し、出願時に届け出てください（申請フォームで選択のこと）。出願後の変更は認めません。

方式概要		備考
以下の専攻からひとつの専攻を選択し、その専攻の試験問題を受験		各専攻の試験内容については、それぞれの専攻の欄を参照。
先進理工学研究科	物理学及応用物理学専攻	
〃	化学・生命化学専攻	
〃	応用化学専攻	
〃	生命医科学専攻	
〃	電気・情報生命専攻	

- 2) 面接試験当日、口述試験を実施します。「面接・口述試験の注意事項」に従って発表資料を事前に作成し、各自 9 分（内訳予定：発表 5 分、質疑応答：4 分）以内を持ち時間として発表してください。

※詳細は次の注意事項を確認してください。

【面接・口述試験の注意事項】

◆発表資料の作成

以下の内容に基づき発表資料の作成を行い、その資料データを USB メモリに保管し、各自、面接・口述試験当日の集合時間までに必ず持参すること。

◇発表資料の作成内容と枚数

- ・自己紹介＜1 枚＞
- ・現在取り組んでいる研究と期待する結果＜3 枚＞
- ・先進理工学専攻への志望動機＜1 枚＞
- ・将来の進路及びなりたい人材像＜1 枚＞

◇発表資料のファイルに関して

- ・発表資料は Microsoft PowerPoint のファイルで作成し、USB メモリで持参すること。
- ・発表資料は下記の要領でファイル名を付けること。
ファイル名：受験番号（英数字 5 ケタ）姓（英小文字）_名（英小文字）
【例】受験番号 M0001 番の大隈重信の場合 M0001okuma_shigenobu
- ・当日会場で使用する事務局用のパソコンの OS は Microsoft Windows である。

◆発表方法と面接時間

- ・発表は、事務局が用意したパソコンに受験生の発表資料をインストールして行う。インストール後の内容修正は認めない。
- ・一人あたり面接時間は計 9 分間とする。
内訳：発表（5 分間）／教員との質疑応答（4 分間）
- ・発表は、面接会場で投影する発表資料以外は何も見ないで行う。

◆面接の順番等

- ・面接の順番は面接試験当日の集合時に発表する。
- ・集合時の説明が終わった後、受験生は自身の発表の順番が来るまで受験生控室の外に出られない。
- ・面接が終了した場合は受験生控室には戻らないこと。